

通知・公開文書 見本

研究題名	がん患者への相談支援センターの周知 ～体制整備の成果～
研究機関名	武蔵野赤十字病院（外来/がん相談支援センター）
研究責任者	西巻佳子
研究期間	（西暦）2021年 8月 ～ 2023年 8月までの情報を調査対象とする
研究の意義・目的	<p>がん診療連携拠点病院は、がん相談支援センターの目的と利用方法を院内に周知すること、主治医等の医療従事者が診断早期に患者や家族へがん相談支援センターを説明することなど、院内のがん相談支援センターの利用を促進させるための方策を検討することが求められています。当院では、患者及びその家族に対して、がんの診断早期から相談支援を受けられる体制の整備、がん相談支援センターの周知に努めてきました。</p> <p>今回、今まで以上にがん患者が治療の早期からがん相談支援センターの存在を認識し、必要に応じて支援を受けられるようにするための取り組みを行い成果が得られたため実践報告を行います。</p>
研究の方法 （対象期間含む）	当院に保管されている相談記録から、本研究に必要な項目を抽出し、分析します。対象となる患者さまは 2021年 8月 1日～2023年 2月 28日までに当院のがん相談支援センターで相談された方の情報が調査対象です。
<p>①情報の利用目的及び利用方法(匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法を含む)</p> <p>②利用し、又は提供する試料・情報の項目</p> <p>③利用する者の範囲</p> <p>④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>① 使用するデータは、個人が特定されないように個人情報除外したデータのみを使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会等で発表する可能性があります。名前やカルテ ID など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。本研究において得た情報は本研究以外では利用いたしません。</p> <p>② 診断時からの相談支援の実態より、研究対象者の相談者のがん相談支援センターの周知経路の以下の情報を得ます。 医療者等からの案内による、パンフレットによる、医師からの案内による</p> <p>③ がん相談支援センター勤務する 西巻 佳子</p> <p>④ 西巻 佳子</p>
問い合わせ先	<p>当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1</p> <p>武蔵野赤十字病院 外来/がん相談支援センター看護師 氏名 西巻佳子</p> <p>TEL 0422-32-3111 内線 8597</p>

